

平成21年災害の概要

平成22年3月

佐 賀 県

目 次

平成 2 1 年災害別被害総括表	1
災害別気象状況及び被害状況等	
1 1 月 2 4 日から 2 5 日にかけての大雪	2
2 2 月 1 3 日の暴風	4
3 3 月 1 3 日の強風	6
4 4 月 2 0 日の強風	8
5 6 月 3 0 日から 7 月 1 日にかけての大雨	9
6 7 月 2 4 日から 2 6 日にかけての豪雨	1 8
(平成 2 1 年 7 月中国・九州北部豪雨)	
7 1 0 月 7 日から 8 日にかけての暴風 (台風 1 8 号)	3 1
8 1 1 月 1 0 日から 1 1 月 1 1 日にかけての暴風	3 4
平成 2 1 年月別気象概況	3 7
参考資料	
1 過去 1 0 年間の被害状況	4 5

平成 2 1 年災害別被害総括表

	1月24日から25日にかけての大雪	2月13日の暴風	3月13日の強風	4月20日の強風	6月30日から7月1日の大雨	7月24日から7月26日にかけての豪雨 (平成21年7月中国・九州北部豪雨)	10月7日から10月8日にかけての暴風 (台風18号)	11月10日から11月11日にかけての暴風	
人的被害(人)									
死者						1			1
負傷者									
住家被害(棟)									
住家全壊									
住家半壊									
住家一部損壊					1	14			15
住家床上浸水						81			81
住家床下浸水						1,065			1,065
非住家被害									
土木被害(千円)					56,850	1,490,528			1,547,378
農業被害(千円)	9,417	643	480	6,127	233,500	3,601,270	9,333	3,407	3,864,177
林業被害(千円)					47,279	1,645,421			1,692,700
水産被害(千円)						760	200	10,000	10,960
文教被害(千円)						12,329			12,329
商工被害(千円)									
厚生被害(千円)						4,315			4,315
その他(千円)						150,588			150,588
計	9,417	643	480	6,127	337,629	6,905,211	9,533	13,407	7,282,447

災害別気象状況及び被害状況等

1 1月24日から25日にかけての大雪

(1) 気象

ア 概況

24日から25日にかけて、冬型の気圧配置の影響を受け、積雪を観測した。

このため、一部の地域で農業被害が発生した。

イ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		大雪, 風雪, 低温	2009/1/23 16:55	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 波浪, 低温		
伊万里地区		大雪, 風雪, 低温		
南部		大雪, 低温	2009/1/24 6:03	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 波浪, 低温		
伊万里地区		大雪, 低温		
南部		大雪	2009/1/24 8:53	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 波浪		
伊万里地区		大雪		
南部		大雪, 低温	2009/1/24 10:57	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 波浪, 低温		
伊万里地区		大雪, 低温		
南部		大雪, 雷, 低温	2009/1/24 18:15	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 雷, 波浪, 低温		
伊万里地区		大雪, 雷, 低温		
南部		大雪, 雷, 低温, 着雪	2009/1/24 20:40	(切替)
唐津地区		大雪, 風雪, 雷, 波浪, 低温, 着雪		
伊万里地区		大雪, 雷, 低温, 着雪		
南部		大雪	2009/1/25 5:30	(切替)
唐津地区		大雪, 強風, 波浪		
伊万里地区		大雪		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		大雪	2009/1/25 10:57	(切替)
唐津地区		大雪, 強風, 波浪		
伊万里地区		大雪		
唐津地区		強風, 波浪	2009/1/25 16:31	(切替)
唐津地区		強風, 波浪	2009/1/26 4:48	(切替)

(2) 被害

被害総額 9,417千円

ア 農業被害 9,417千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
利用施設	耕種、園芸	19箇所	9,417	ハウス倒壊(いちご)
計			9,417	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

なし

(イ) 市町

なし

イ 消防機関の出動状況

なし

2 2月13日の暴風

(1) 気象

ア 概況

13日は、低気圧の影響で県内各地で最大風速5.0m/s～11.9m/sの風を観測した。また伊万里では最大瞬間風速25.4m/sを観測した。

このため、一部の地域で農業被害が発生した。

イ 日最大風速 (m / s)

区 分	枝去木	伊万里	佐賀	嬉野	白石	川副
2月13日	5.0	10.6	11.9	9.1	10.7	11.4

ウ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
唐津地区		強風, 波浪	2009/2/12 22:11	(切替)
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/2/13 6:08	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/2/13 11:15	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区	暴風	雷, 波浪		
伊万里地区		雷, 強風		
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/2/13 21:10	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区		雷, 強風, 波浪		
伊万里地区		雷, 強風		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/2/13 22:30	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
唐津地区		強風, 波浪	2009/2/14 4:30	2009/2/14 7:35

(2) 被害

被害総額 643千円

ア 農業被害 643千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
利用施設	耕種、園芸	4箇所	643	ビニール破損
計			643	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

災害情報連絡室 2月13日 11時15分 ~ 2月13日 21時10分

(イ) 市町

災害情報連絡室 2市町

イ 消防機関の出動状況

(ア) 消防職員 なし

(イ) 消防団員 なし

3 3月13日の強風

(1) 気象

ア 概況

13日は前線を伴った低気圧の影響で、県内の観測所で13.5mm～41.0mmの雨と各地で強風を観測した。このため、一部の地域で、農業被害が発生した。

イ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		強風	2009/3/12 22:12	(切替)
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/3/13 5:35	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区		雷, 強風, 波浪		
伊万里地区		雷, 強風	2009/3/13 17:30	(切替)
南部		雷, 強風		
唐津地区		雷, 強風, 波浪		
伊万里地区		雷, 強風	2009/3/13 21:18	(切替)
南部		強風		
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風	2009/3/14 11:02	(切替)
南部		強風, 乾燥, 霜		
唐津地区		強風, 波浪, 乾燥, 霜		
伊万里地区		強風, 乾燥, 霜		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

(2) 被害

被害総額 480千円

ア 農業被害 480千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
利用施設	耕種、園芸	8箇所	480	ビニール破損
計			480	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県 なし

(イ) 市町 なし

イ 消防機関の出動状況 なし

4 4月20日の強風

(1) 気象

ア 概況

20日は低気圧の影響で権現山で26.0mmの降水量及び各地で強風を観測した。

このため、一部の地域で、農業被害が発生した。

イ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
佐賀県		乾燥	2009/4/19 15:31	(切替)
唐津地区		強風, 波浪	2009/4/20 5:13	(切替)
南部		強風	2009/4/20 15:19	(切替)
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
唐津地区		強風, 波浪	2009/4/21 3:22	(切替)

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

(2) 被害

被害総額 6,127千円

ア 農業被害 6,127千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
利用施設	耕種、園芸	55箇所	6,127	ビニールハウス本体破損 ビニール破損
計			6,127	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

なし

(イ) 市町

なし

イ 消防機関の出動状況

なし

5 6月30日から7月1日にかけての大雨

(1) 気象

ア 概況

6月28日に九州を北上した梅雨前線は、29日から30日にかけて対馬海峡に停滞した。梅雨前線は7月1日に入って再び九州を南下し、1日夕方には九州南部付近で弱まった。

このため、県内各地で、住家被害、土木被害、農業被害及び林業被害が発生した。

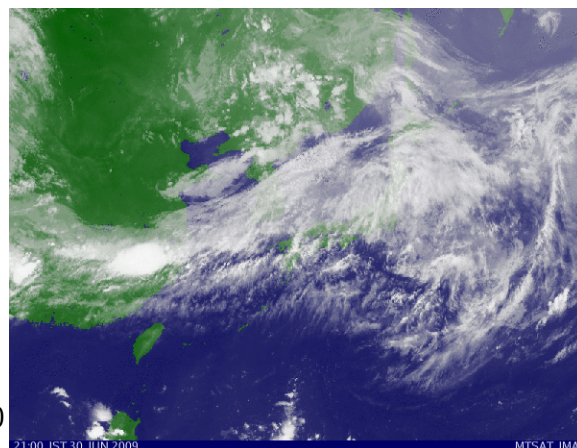
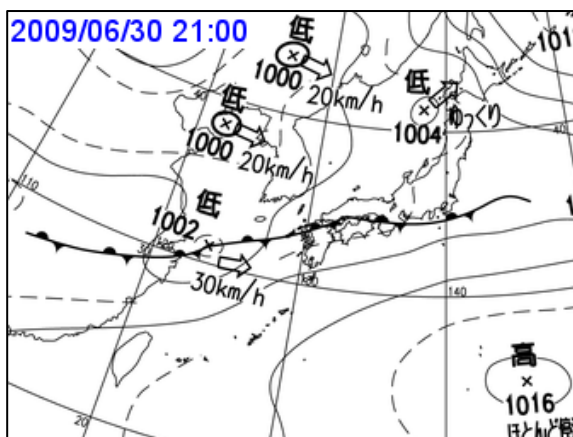
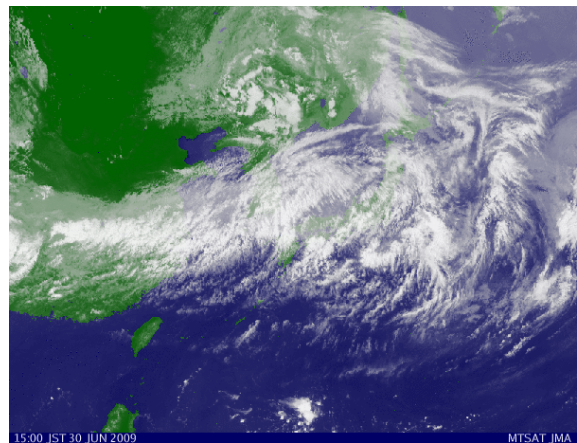
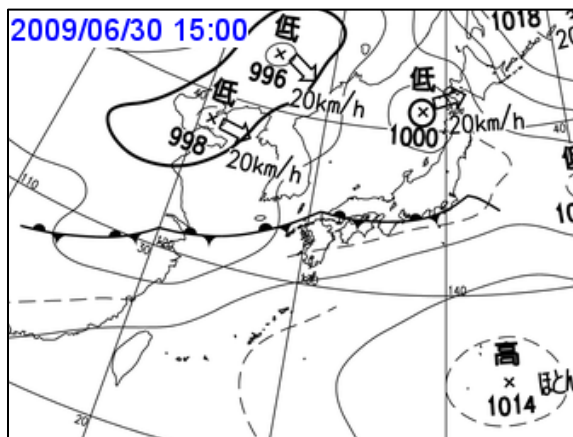
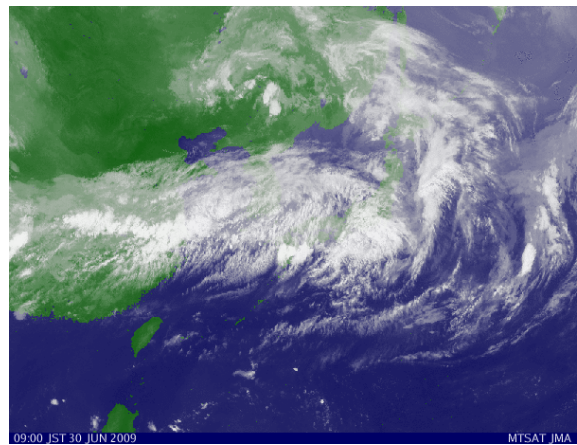
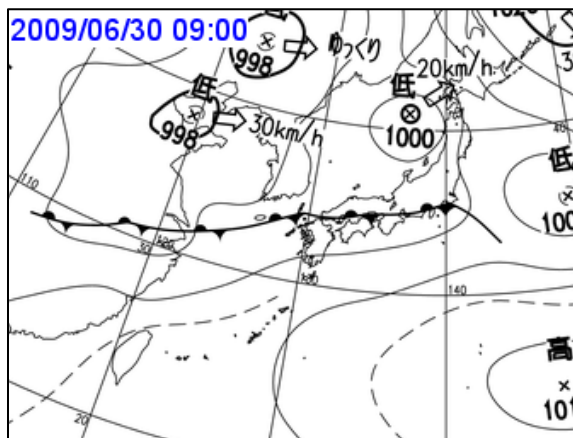
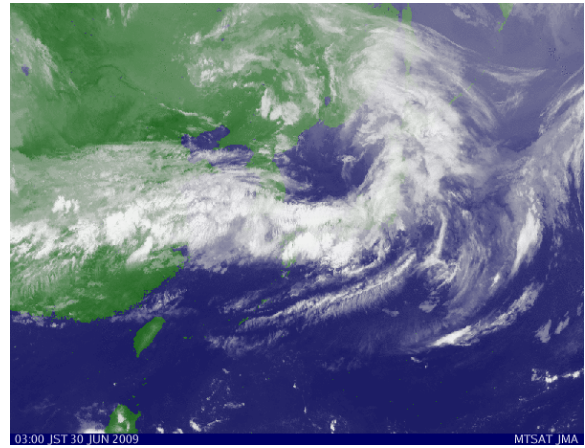
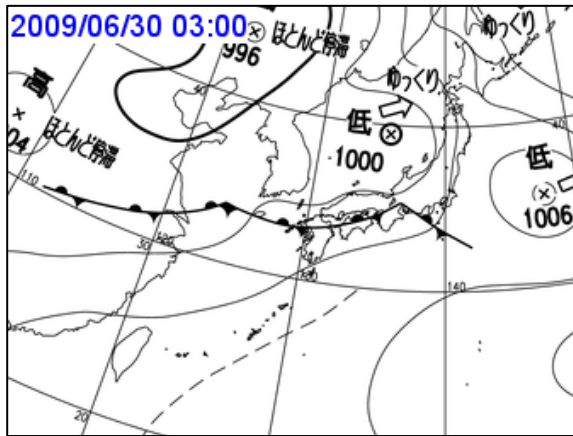
イ 各地の降水量

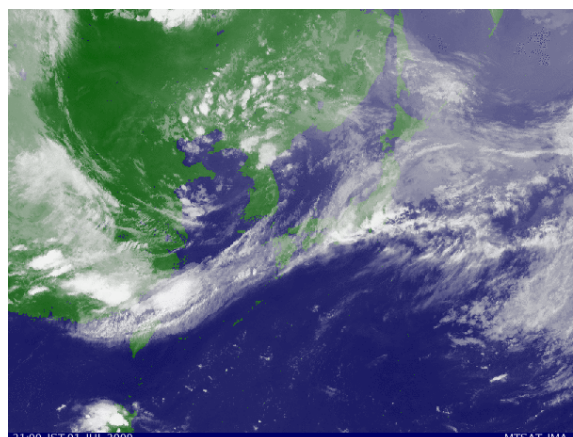
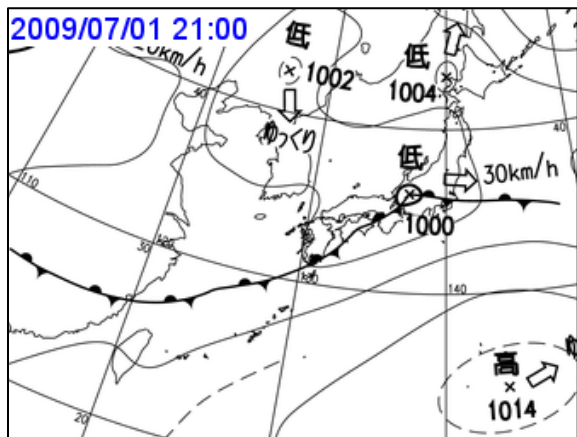
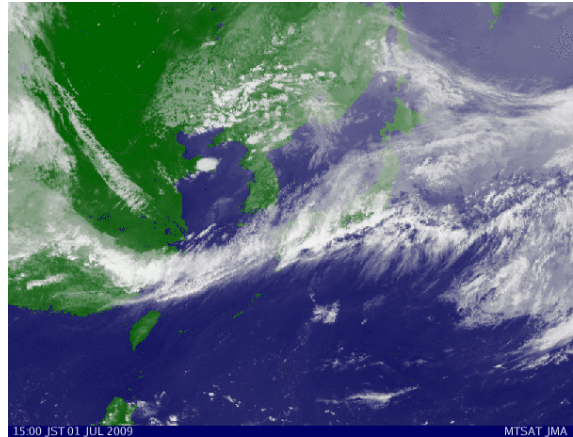
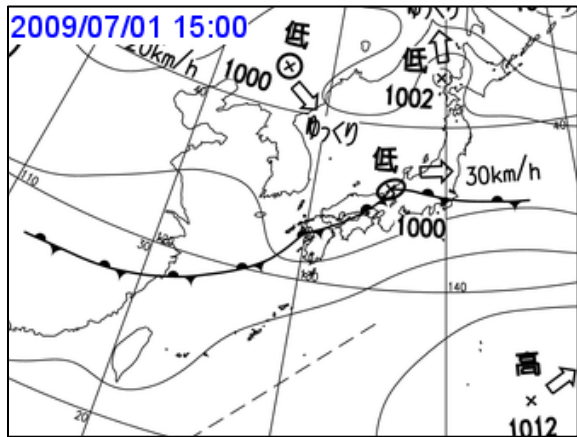
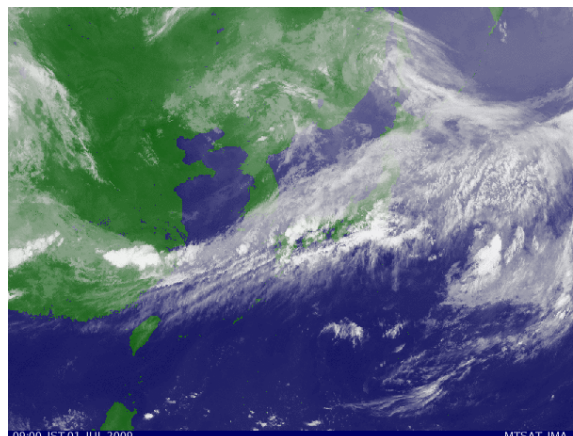
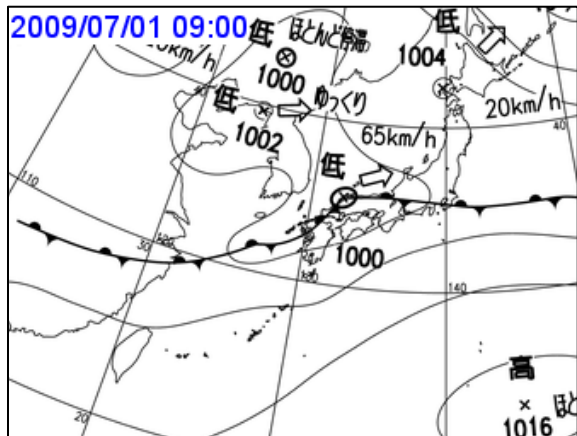
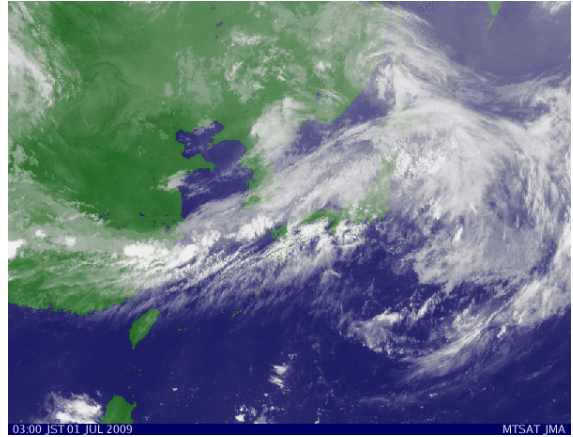
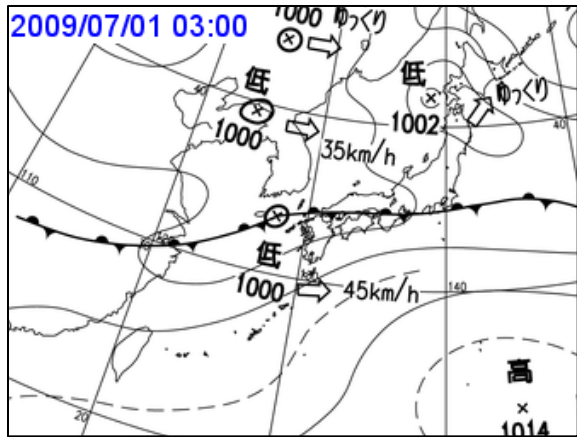
6月30日の未明から昼過ぎにかけて発達した雨雲が通過し、八幡岳で1時間に29.0ミリの強い雨を観測した。

30日の夕方には一旦雨も弱まったが、7月1日の明け方から再び非常に激しい雨が降り、枝去木、和多田、伊万里、川副で1時間に50ミリを超える非常に激しい雨となった。

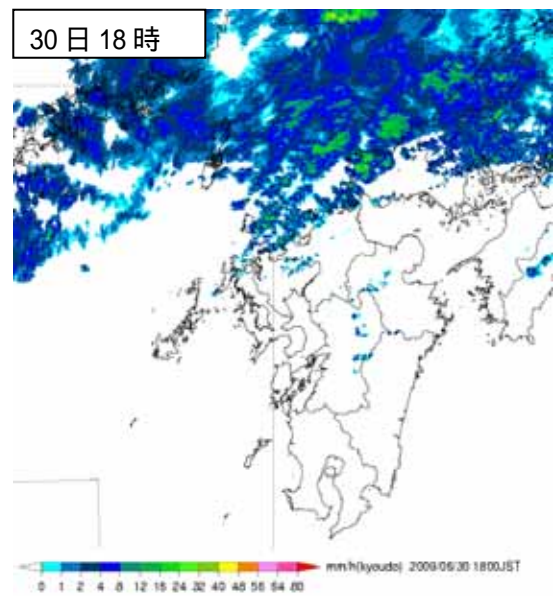
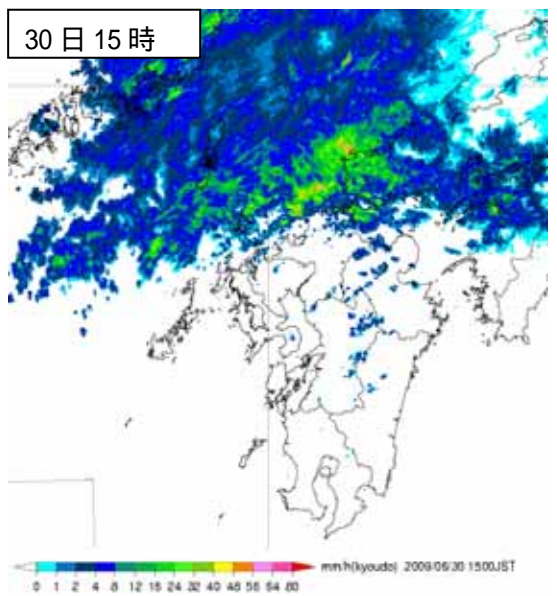
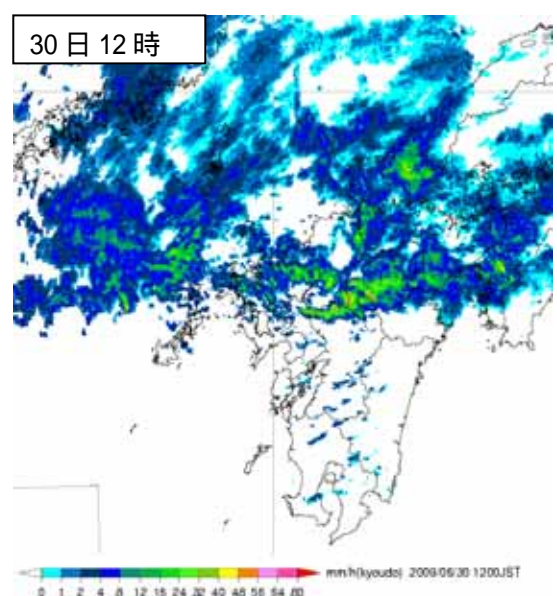
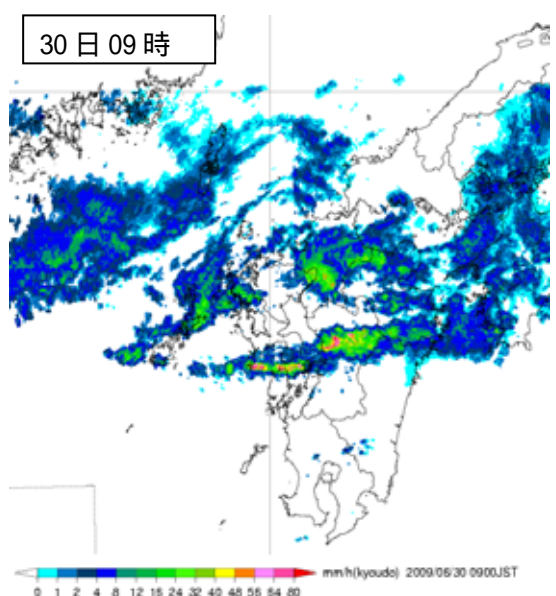
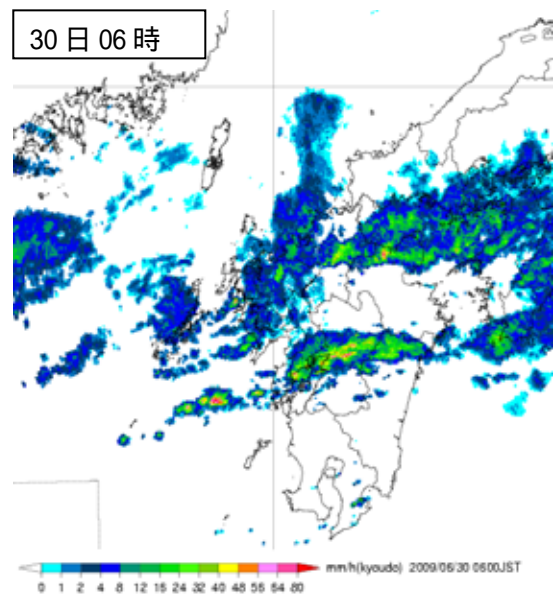
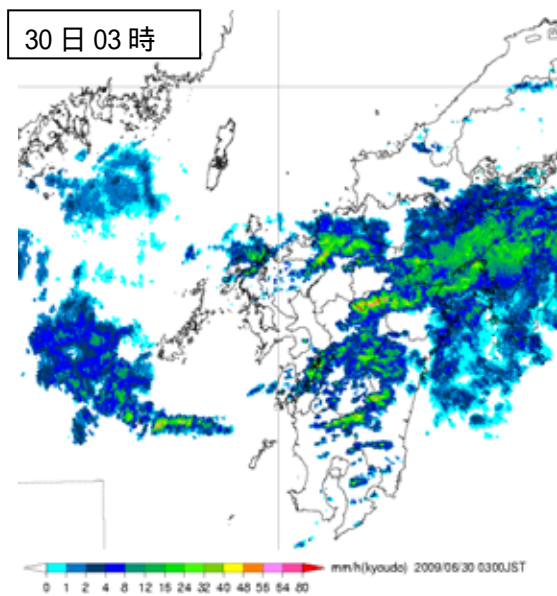
6月30日から7月1日の総雨量は、八幡岳で174.0ミリ、和多田で167.0ミリ、枝去木で154.5ミリとなった。

天気図及び気象衛星画像（6月30日03時～7月1日21時 6時間毎）

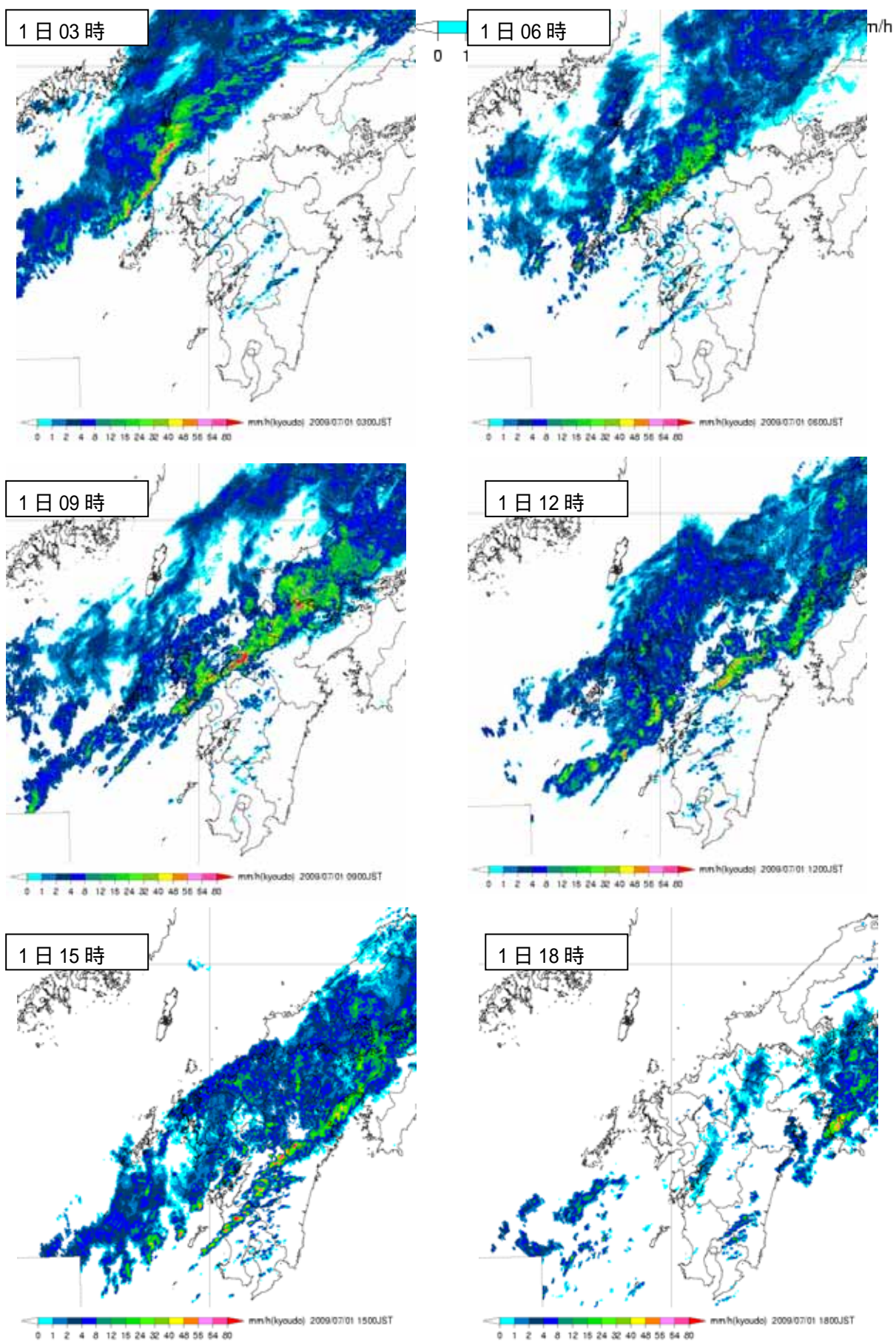




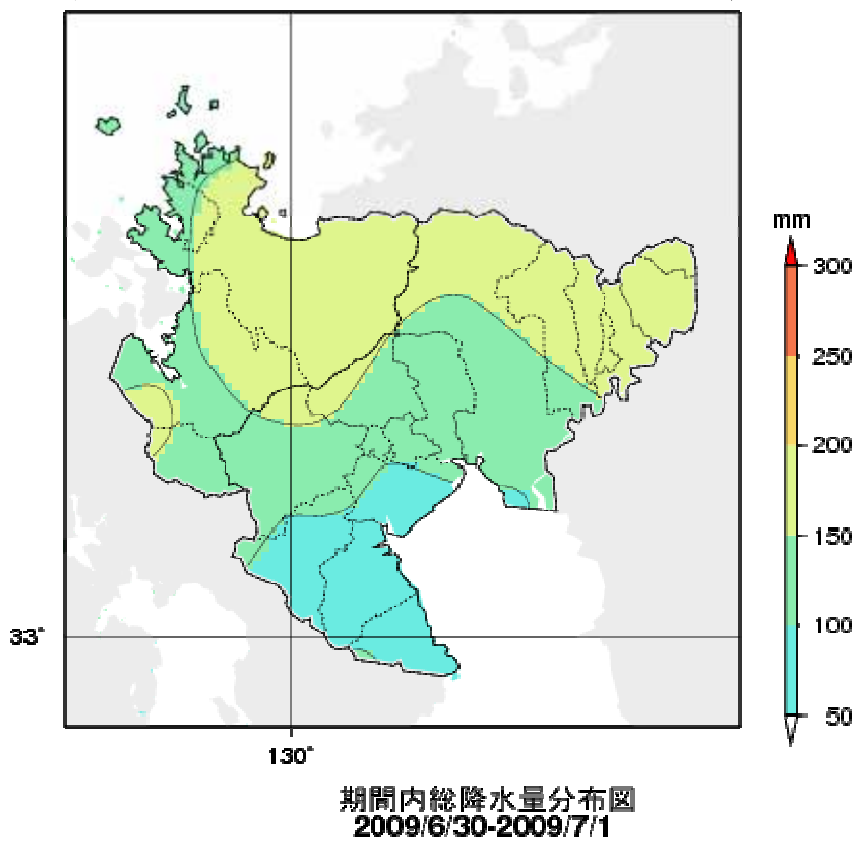
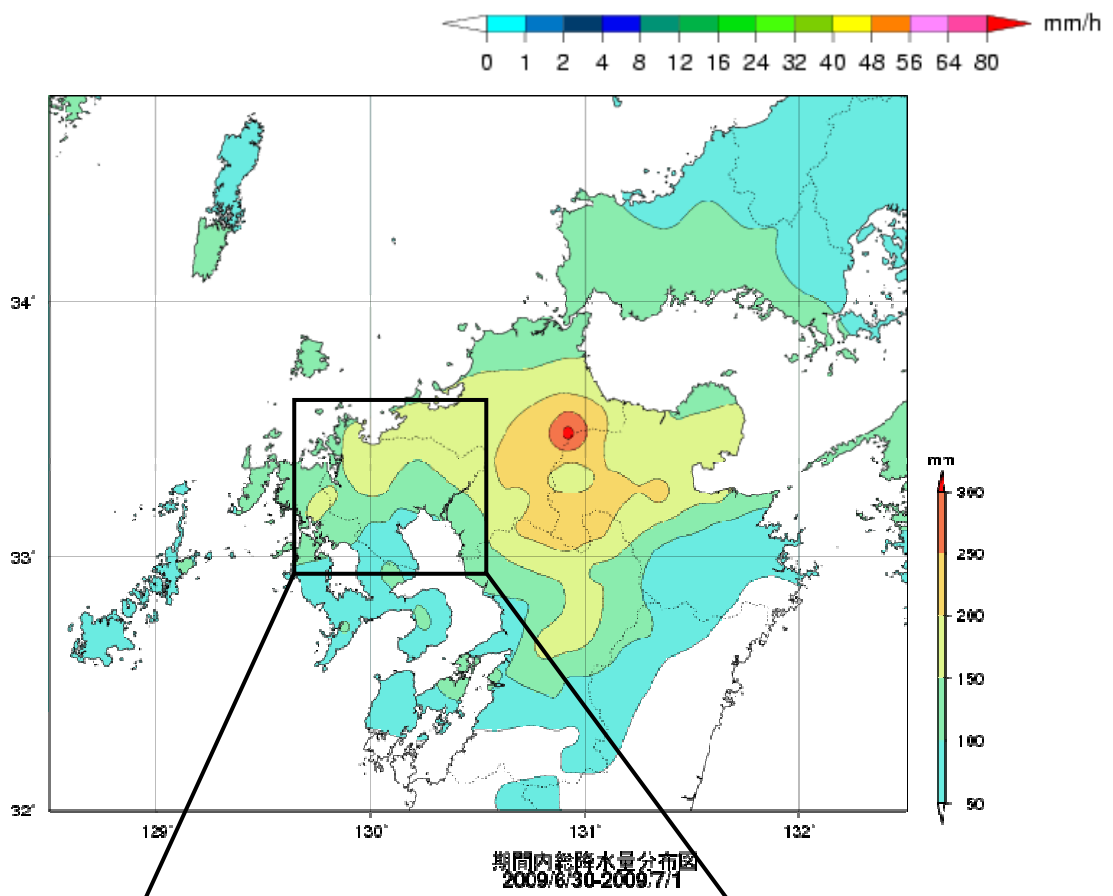
レーダー画像 (6月30日 03時~18時 3時間毎)



レーダー画像 (7月1日 03時~18時 3時間毎)



アメダス総降水量分布図（6月30日～7月1日の期間降水量）



日降水量 (mm)

区 分	枝去木	和多田	権現山	伊万里	八幡岳	佐賀	嬉野	白石	川副	多良岳
6月30日	46.0	62.0	78.5	75.0	104.5	60.0	35.5	33.0	24.5	42.0
7月1日	108.5	105.0	73.5	70.0	69.5	75.0	58.5	61.0	71.0	54.0

ウ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/6/29 20:23	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/6/30 0:22	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
佐賀県		大雨, 雷, 洪水	2009/6/30 5:39	(切替)
佐賀多久地区	大雨	雷, 洪水	2009/6/30 11:35	(切替)
鳥栖地区	大雨	雷, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 洪水		
北部		大雨, 雷, 洪水		
南部		大雨, 雷, 強風, 洪水	2009/6/30 17:17	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
佐賀多久地区	大雨	雷, 強風, 洪水	2009/7/1 4:30	(切替)
鳥栖地区	大雨	雷, 強風, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
唐津地区	大雨	雷, 強風, 波浪, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
南部	大雨, 洪水	雷, 強風		
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 波浪	2009/7/1 6:40	(切替)
伊万里地区	大雨, 洪水	雷, 強風		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
佐賀多久地区	大雨	雷, 強風, 洪水	2009/7/1 4:30	(切替)
鳥栖地区	大雨	雷, 強風, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
唐津地区	大雨	雷, 強風, 波浪, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
南部	大雨, 洪水	雷, 強風	2009/7/1 6:40	(切替)
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 波浪		
伊万里地区	大雨, 洪水	雷, 強風		
佐賀多久地区	大雨	雷, 洪水	2009/7/1 11:05	(切替)
鳥栖地区	大雨	雷, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 洪水		
唐津地区	大雨	雷, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
佐賀多久地区		大雨, 洪水	2009/7/1 15:40	2009/7/1 21:52
鳥栖地区		大雨, 洪水		
鹿島地区		洪水		
唐津地区		大雨, 洪水		
伊万里地区		洪水		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

土砂災害警戒情報の発表状況(6月30日~7月1日)

なし

指定河川洪水予報の発表状況(6月30日~7月1日)

水系名	河川名	種類		発表日時
松浦川	松浦川	はん濫注意情報	注意報(発表)	6月30日 10時20分
		はん濫注意情報	注意報解除	6月30日 14時25分

(2) 被害

被害総額 337,629千円

ア 住家被害

区 分	被害数量	備 考
一部損壊	1棟	小城市(1)
計	1棟	

イ 土木被害 56,850千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
河 川	9箇所	22,500	護岸崩壊、河床洗掘
道 路	14箇所	34,350	法面崩壊、道路陥没
崖崩れ	6箇所		法面崩壊
計	29箇所	56,850	

ウ 農業被害 233,500千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考	
農 地	田	67箇所	69,200	損壊
	畑	29箇所	26,300	流失、埋没
農業用 施設	水路	28箇所	28,900	崩壊
	農道	41箇所	48,100	法面崩壊
	頭首工・井堰	1箇所	5,000	
	ため池等	6箇所	56,000	
計	172箇所	233,500		

エ 林業被害 47,279千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
林 地	7箇所	10,179	
林 道	34箇所	37,100	法面崩壊、路肩崩壊
計	41箇所	47,279	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

災害情報連絡室 6月30日 11時35分 ~ 6月30日 17時17分

災害情報連絡室 7月 1日 4時30分 ~ 7月 1日 15時40分

(イ) 市町

災害情報連絡室等 20市町

イ 消防機関の出動状況

(ア) 消防職員 0人

(イ) 消防団員 72人

6 7月24日から26日にかけての豪雨（平成21年7月中国・九州北部豪雨）

(1) 気象

ア 概況

7月24日は、対馬海峡に停滞する梅雨前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が非常に活発化した。

25日には、梅雨前線の活動がやや弱まったが、26日には九州北部地方に停滞する前線上に低気圧が発生し、再び活動が活発化した。

このため、県内各地で人的被害、住家被害、土木被害、農業被害、林業被害、水産被害、厚生被害、文教被害等が発生した。

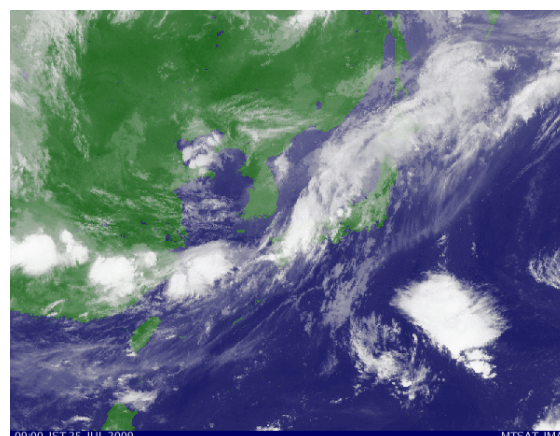
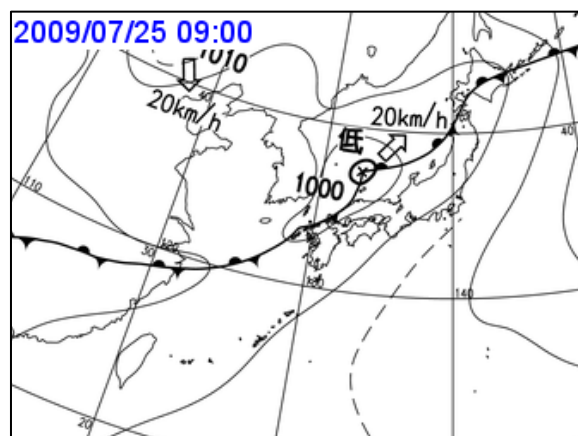
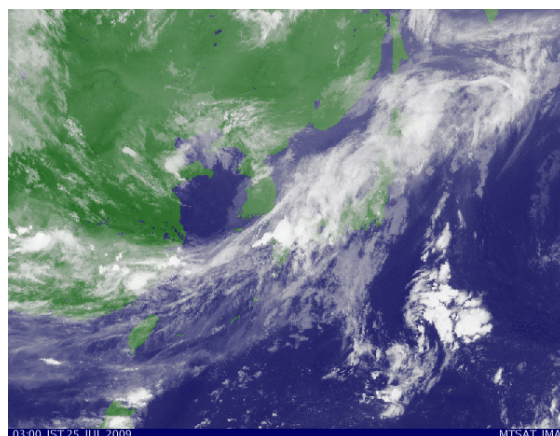
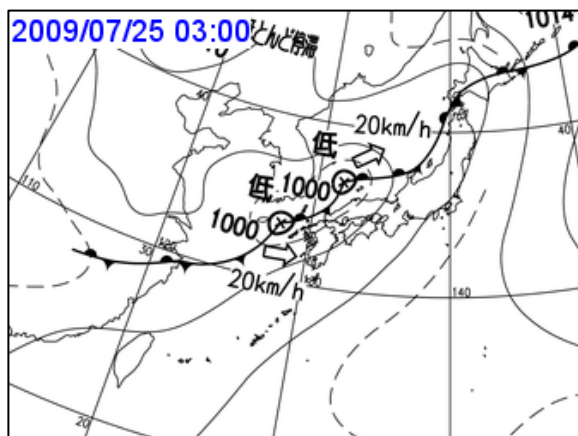
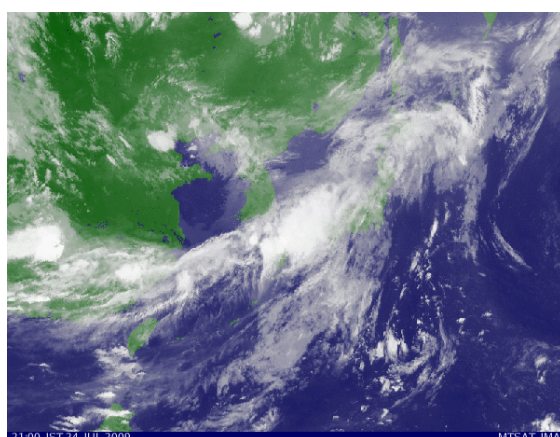
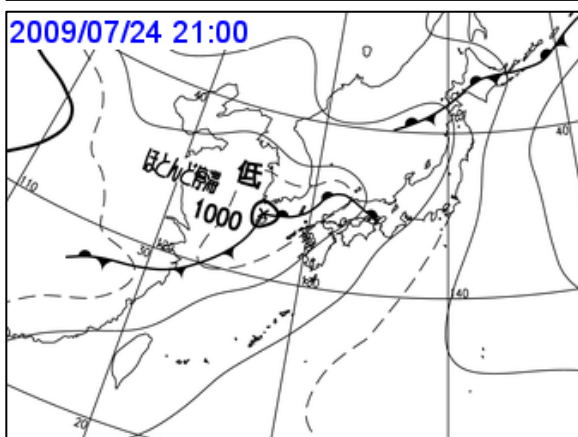
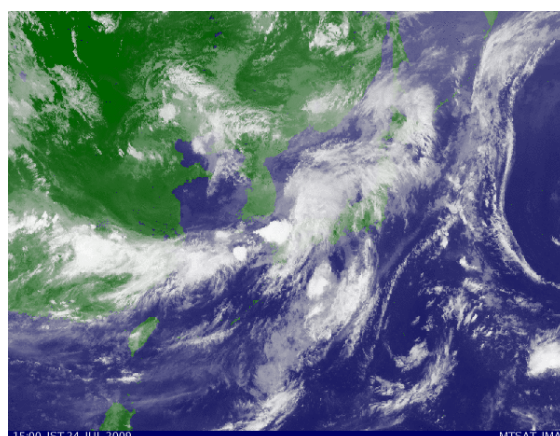
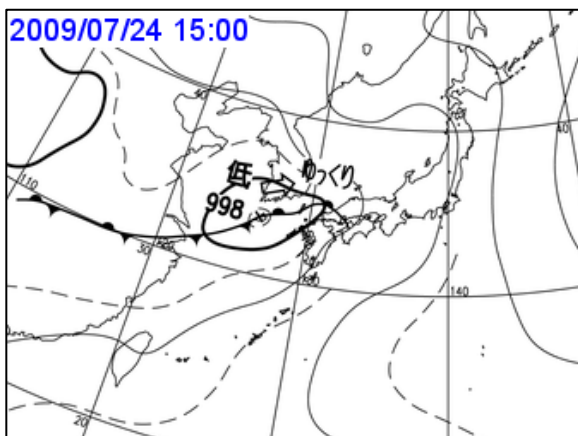
イ 各地の降水量

24日の夜のはじめ頃から25日の明け方を中心に大雨となり、解析雨量では19時30分までの1時間に佐賀市三瀬村付近で120ミリ以上の記録的短時間大雨となった。また、アメダスでは18時45分までの1時間に唐津市枝去木で64.5ミリ、19時02分までの1時間に唐津市和多田で61.0ミリなど非常に激しい雨を観測した。

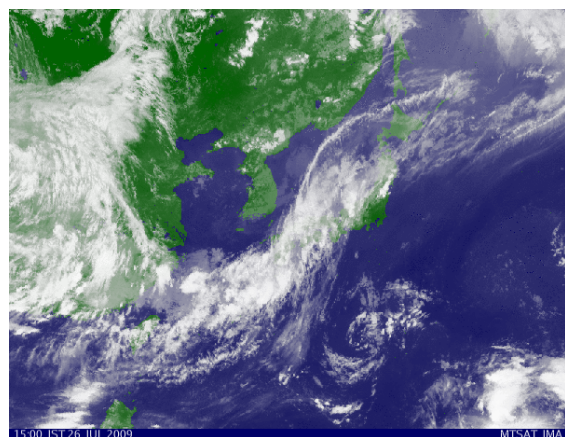
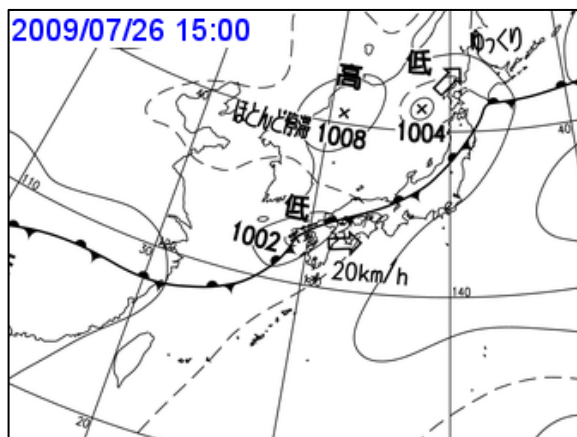
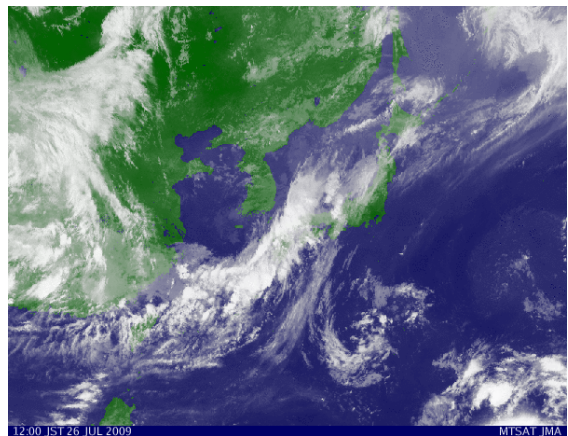
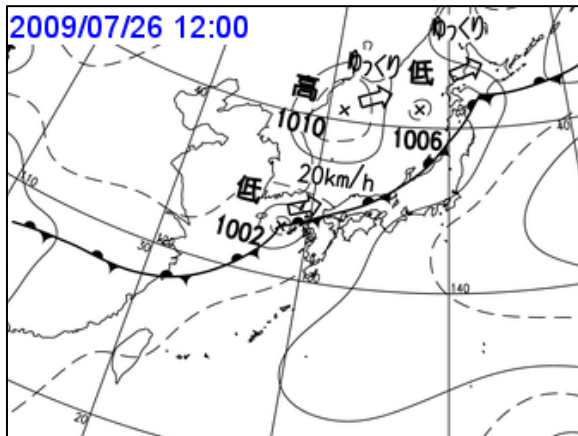
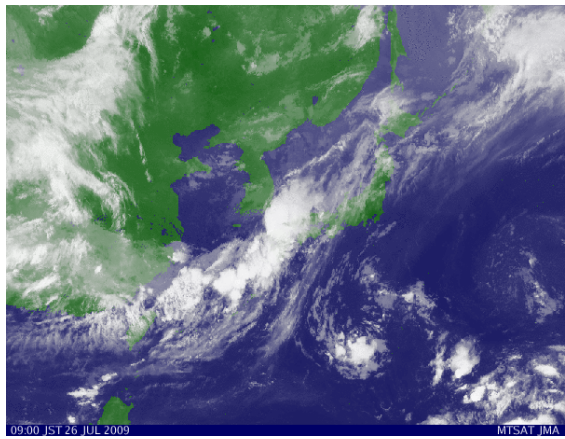
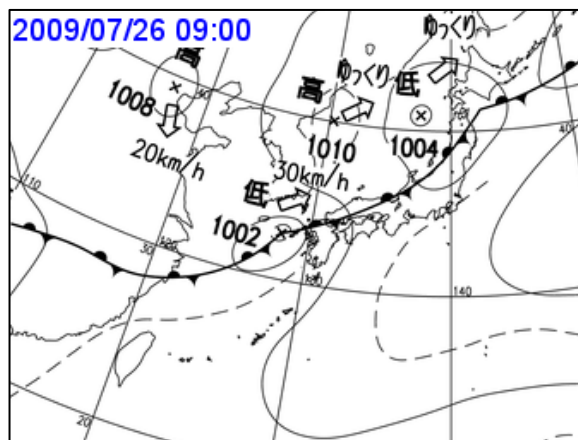
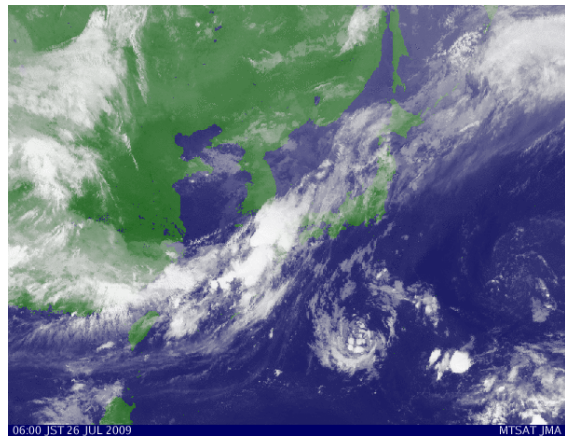
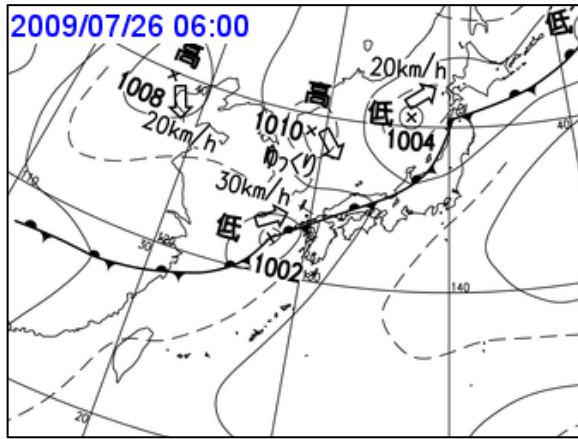
25日の昼前には一旦雨も弱まったが、26日朝から昼過ぎにかけて再び非常に激しい雨が降り、解析雨量では神崎市、吉野ヶ里町、みやき町で1時間に80ミリを超える猛烈な雨となった。

24日から26日までの総雨量は、佐賀市権現山で458.5ミリ、太良町多良岳で446.5ミリ、嬉野で440.0ミリ、伊万里で432.0ミリ、唐津市和多田で425.5ミリとなっており、7月の平年の月降水量を上回る大雨となった所が多かった。

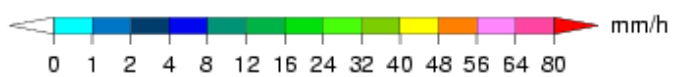
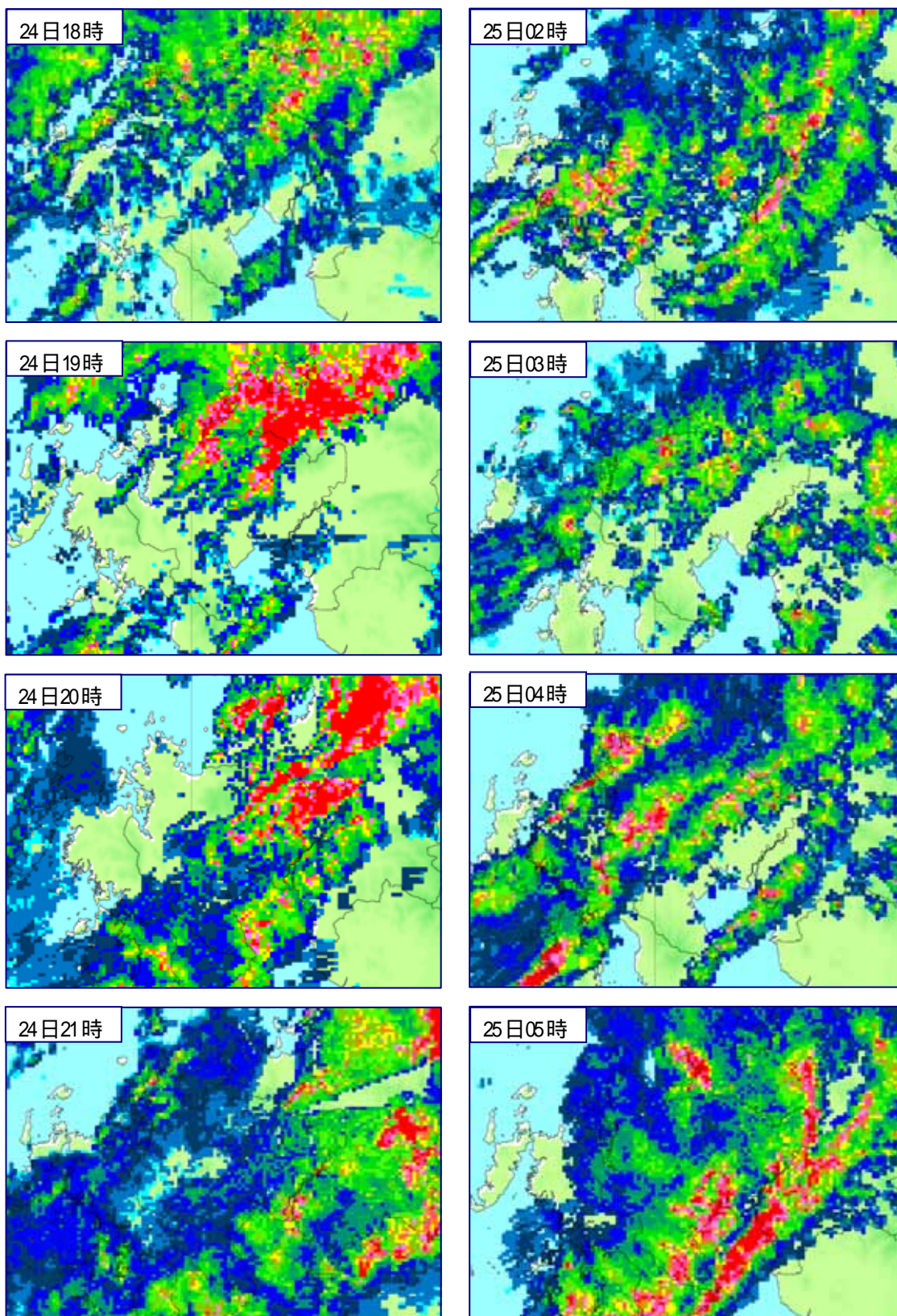
天気図及び気象衛星画像（7月24日15時～25日09時 6時間毎）



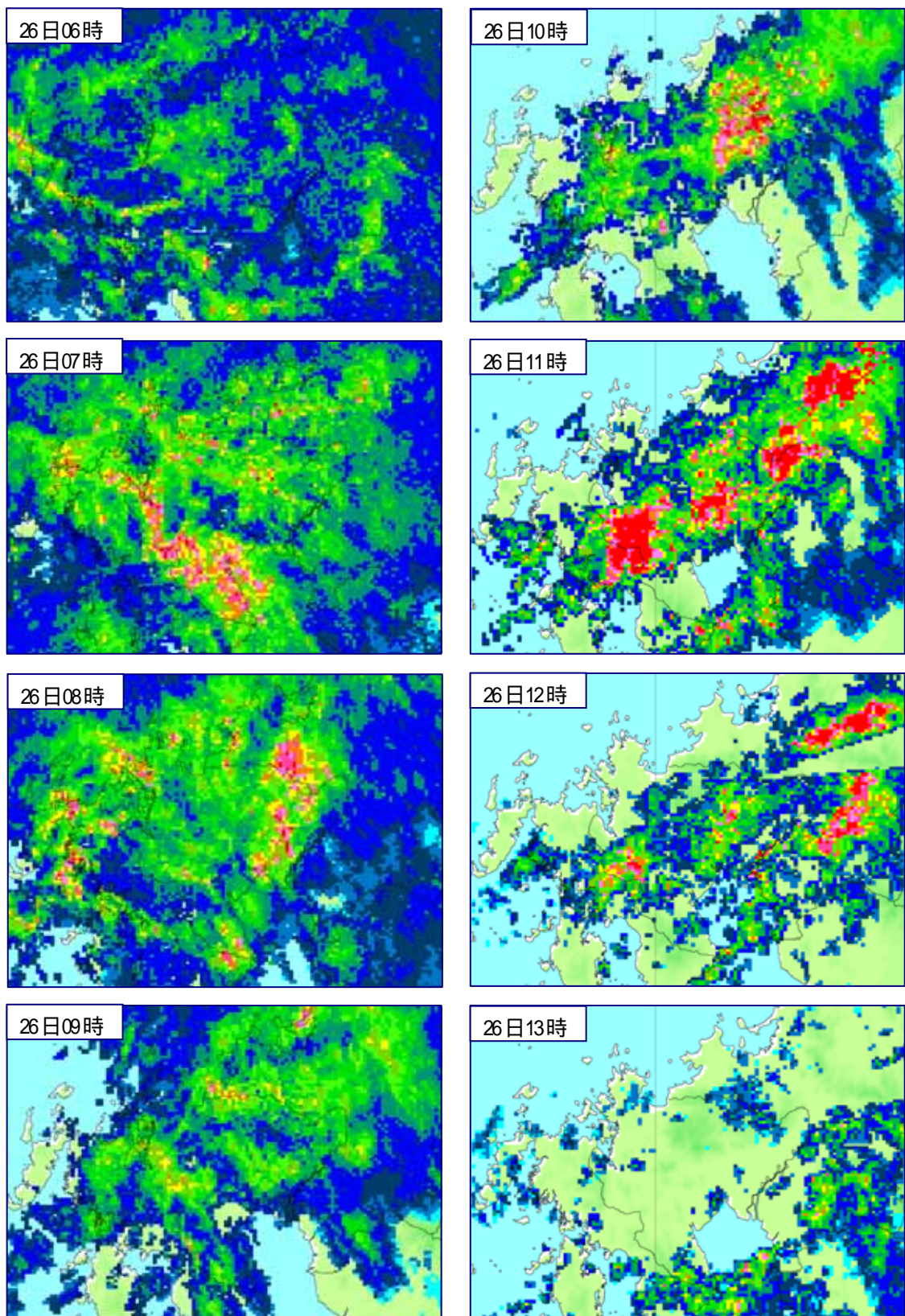
天気図及び気象衛星画像（7月26日06時～26日15時 3時間毎）



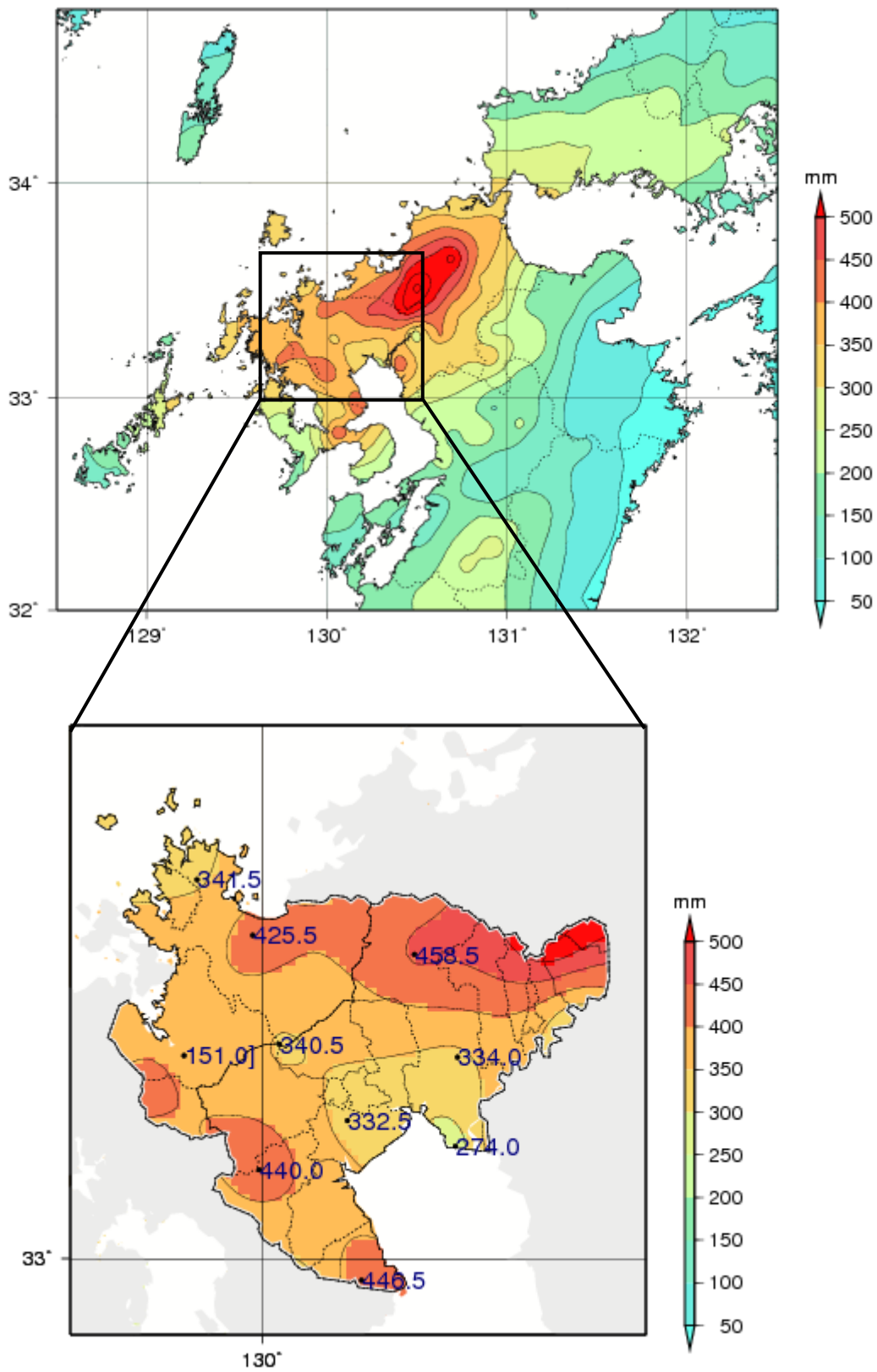
レーダー画像（7月24日18時～21時、25日02時～05時 1時間毎）



レーダー画像 (7月26日 06時~13時 1時間毎)



アメダス総降水量分布図（7月24日～26日の期間降水量）



総雨量は、佐賀市権現山で458.5ミリを観測するなど、各地で400ミリを超える大雨となった。

日降水量 (mm)

区 分	枝去木	和多田	権現山	伊万里	八幡岳	佐賀	嬉野	白石	川副	多良岳
7月24日	180.0	131.5	146.0	87.0	57.0	85.0	138.0	83.5	109.5	202.5
7月25日	63.0	164.0	117.5	145.0	99.0	78.5	90.5	82.0	57.0	68.5
7月26日	98.5	130.0	195.0	199.5	184.5	170.5	211.5	167.0	107.5	175.5

ウ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
唐津地区		高潮	2009/7/22 6:46	(切替)
南部		雷	2009/7/24 7:38	(切替)
唐津地区		雷, 強風, 高潮		
伊万里地区		雷		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/7/24 11:00	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 強風, 洪水, 高潮		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
南部		雷	2009/7/24 15:20	(切替)
唐津地区		雷, 強風, 高潮		
伊万里地区		雷		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/7/24 17:15	(切替)
唐津地区	大雨	雷, 強風, 洪水, 高潮		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
南部		大雨, 雷, 強風, 洪水	2009/7/24 18:10	(切替)
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 高潮		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
佐賀多久地区	大雨, 洪水	雷, 強風	2009/7/24 19:12	(切替)
鳥栖地区	大雨, 洪水	雷, 強風		
武雄地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 高潮		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
南部	大雨, 洪水	雷, 強風	2009/7/25 0:15	(切替)
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 高潮		
伊万里地区	大雨, 洪水	雷, 強風		

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/7/25 11:45	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 洪水, 高潮		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		
佐賀県		大雨, 雷, 洪水	2009/7/25 15:56	(切替)
佐賀多久地区	大雨	雷, 洪水	2009/7/26 5:05	(切替)
鳥栖地区	大雨	雷, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 洪水		
北部	大雨	雷, 洪水	2009/7/26 7:25	(切替)
南部	大雨	雷, 洪水		
唐津地区	大雨	雷, 強風, 洪水		
伊万里地区	大雨	雷, 洪水	2009/7/26 8:25	(切替)
佐賀多久地区	大雨, 洪水	雷		
鳥栖地区	大雨	雷, 洪水		
武雄地区	大雨, 洪水	雷		
鹿島地区	大雨	雷, 洪水		
唐津地区	大雨	雷, 強風, 洪水		
伊万里地区	大雨	雷, 洪水		
南部	大雨, 洪水	雷	2009/7/26 9:30	(切替)
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風		
伊万里地区	大雨, 洪水	雷		
佐賀多久地区	大雨, 洪水	雷	2009/7/26 14:55	(切替)
鳥栖地区	大雨, 洪水	雷		
武雄地区	大雨, 洪水	雷		
鹿島地区	大雨	雷, 洪水		
唐津地区	大雨, 洪水	雷, 強風, 波浪		
伊万里地区	大雨, 洪水	雷		
南部		大雨, 雷, 洪水	2009/7/26 20:05	(切替)
唐津地区		大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 洪水		

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
佐賀多久地区		大雨, 洪水	2009/7/27 3:30	2010/7/27 9:10
鳥栖地区		大雨		
鹿島地区		洪水		
唐津地区		大雨, 洪水		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

エ 土砂災害警戒情報の発表状況(7月24日~26日)

情報番号	発表日時	警戒対象地域	解除対象地域
第1号	7月24日 18時00分	唐津市	
第2号	7月24日 20時15分	佐賀市、唐津市	
第3号	7月25日 02時35分	佐賀市、武雄市、唐津市、伊万里市、有田町	
第4号	7月25日 05時20分	佐賀市、多久市、小城市、神崎市、武雄市、唐津市、伊万里市、有田町	
第5号	7月25日 09時45分		佐賀市、多久市、小城市、神崎市、武雄市、唐津市、伊万里市、有田町
第1号	7月26日 09時00分	唐津市、伊万里市	
第2号	7月26日 10時00分	佐賀市、神崎市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町、武雄市、唐津市、伊万里市、有田町	
第3号	7月26日 11時20分	佐賀市、多久市、小城市、鳥栖市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、武雄市、大町町、江北町、白石町、嬉野市、唐津市、伊万里市、有田町	
第4号	7月26日 16時10分	佐賀市、鳥栖市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町	多久市、小城市、武雄市、大町町、江北町、白石町、嬉野市、唐津市、伊万里市、有田町
第5号	7月26日 17時40分		佐賀市、鳥栖市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町

才 指定河川洪水予報の発表状況（7月24日～26日）

水系名	河川名	種類		発表日時
松浦川	松浦川	はん濫注意情報	注意報（発表）	7月25日 03時50分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月25日 08時45分
		はん濫注意情報	注意報（発表）	7月26日 09時25分
		はん濫警戒情報	警報	7月26日 11時55分
		はん濫危険情報	警報	7月26日 13時40分
		はん濫注意情報	注意報	7月26日 16時00分
	はん濫注意情報	注意報解除	7月26日 18時30分	
	徳須恵川	はん濫注意情報	注意報（発表）	7月25日 04時30分
		はん濫警戒情報	警報	7月25日 04時50分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月25日 10時05分
はん濫警戒情報		警報（発表）	7月26日 11時25分	
はん濫注意情報		注意報解除	7月26日 14時55分	
六角川	六角川	はん濫注意情報	注意報（発表）	7月25日 02時30分
		はん濫警戒情報	警報	7月25日 03時30分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月25日 09時00分
		はん濫注意情報	注意報（発表）	7月26日 10時00分
		はん濫警戒情報	警報	7月26日 10時50分
		はん濫危険情報	警報	7月26日 11時35分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月26日 17時05分
	牛津川	はん濫注意情報	注意報（発表）	7月25日 03時05分
		はん濫警戒情報	警報	7月25日 05時30分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月25日 09時35分
		はん濫注意情報	注意報（発表）	7月26日 09時00分
		はん濫警戒情報	警報	7月26日 10時20分
		はん濫危険情報	警報	7月26日 11時20分
		はん濫注意情報	注意報	7月26日 16時25分
はん濫注意情報	注意報解除	7月26日 18時00分		
嘉瀬川	嘉瀬川	はん濫注意情報	注意報（発表）	7月25日 05時40分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月25日 08時05分
		はん濫注意情報	注意報（発表）	7月26日 11時35分
		はん濫注意情報	注意報解除	7月26日 15時00分

(2) 被害

被害総額 6,905,211千円

ア 人的被害

区 分	被害者数	備 考
死 者	1名	嬉野市(1名)
計	1名	

イ 住家被害

区 分	被害数量	備 考
一部損壊	14棟	佐賀市(3) 唐津市(2) 伊万里市(2) 神崎市(7)
床上浸水	81棟	佐賀市(11) 唐津市(3) 伊万里市(3) 武雄市(60) 大町町(2) 白石町(2)
床下浸水	1,065棟	佐賀市(591) 唐津市(15) 多久市(6) 伊万里市(79) 武雄市(215) 神崎市(30) 吉野ヶ里町(2) 基山町(6) 上峰町(1) みやき町 (2) 大町町(15) 江北町(6) 白石町(97)
計	1,160棟	

ウ 土木被害 1,490,528千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
河 川	141箇所	599,584	護岸崩壊、河床洗掘
道 路	372箇所	767,198	法面崩壊、道路陥没
崖崩れ	18箇所	98,500	法面崩壊
砂 防	1箇所	24,746	
港 湾	1箇所	500	
計	533箇所	1,490,528	

工 農業被害 3,601,270千円

区 分		被害数量	被害金額(千円)	備 考
農 地	田	131.72ha	1,292,500	流失、埋没
	畑	39.75ha	424,600	流失、埋没
農業用 施設	水路	668箇所	767,400	崩壊
	農道	549箇所	774,300	崩壊
	頭首工・井堰	17箇所	40,200	
	ため池等	37箇所	164,300	
農作物	水稲	10.50ha	11,034	土砂流入
	雑穀、いも豆類	1296.30ha	71,772	
	野菜	23.80ha	28,487	
	花き	1.20ha	1,616	
樹体(果樹、茶樹、桑樹)			16	茶の苗木
家畜(家畜、畜産物)生乳			12,600	キジ
利用施設	耕種、園芸		435	
	畜産		12,010	鶏舎
計			233,500	

オ 林業被害 1,645,421千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
林 地	83箇所	996,388	
林 道	514箇所	633,220	法面崩壊、路肩崩壊
林産施設	10箇所	15,813	県営林内作業道
計	607箇所	1,645,421	

カ 水産被害 760千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
漁港施設	1箇所	760	浮き棧橋
計		760	

キ 文教被害 12,329千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
建 物	1箇所	162	公立
校 地	3箇所	4,058	公立
文化財	17箇所	8,109	
計	21箇所	12,329	

ク 厚生被害 4,315千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
医療施設他	1箇所	4,315	
計	1箇所	4,315	

ケ その他 150,588千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
その他	2箇所	150,588	
計	2箇所	150,588	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

災害情報連絡室 7月24日 17時15分 ~ 7月25日 11時45分

災害情報連絡室 7月26日 5時05分 ~ 7月26日 11時00分

災害警戒本部 7月26日 11時00分 ~ 7月26日 20時45分

(イ) 市町

災害対策本部 8市町(佐賀市・多久市・武雄市・小城市・神崎市・吉野ヶ里町
基山町・みやき町)

災害情報連絡室等 12市町

イ 消防機関の出動状況

(ア) 消防職員 512人

(イ) 消防団員 8,640人

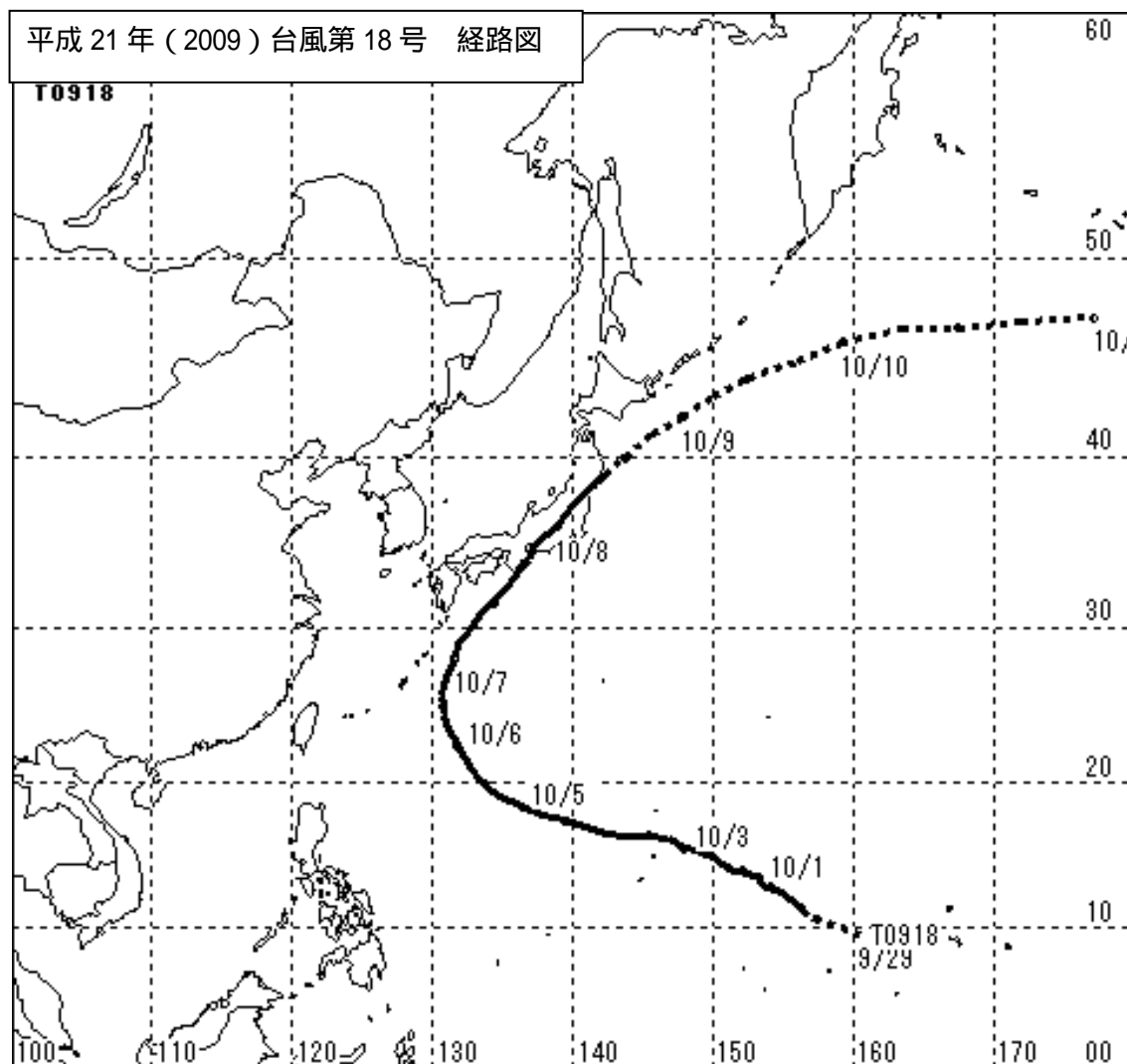
7 10月7日から8日にかけての暴風（台風18号）

(1) 気象

ア 概況

7日から8日にかけて台風18号や気圧の谷の影響で降水量は、0.5～12.5mm、最大風速は4.1m/s～14.9m/sを観測した。伊万里市では、7日に最大瞬間風速25.2m/sを観測した。

このため、一部の地域で農業被害、水産被害が発生した。



イ 日最大風速（m/s）

区分	枝去木	伊万里	佐賀	嬉野	白石	川副
10月7日	10.5	11.5	14.8	7.0	8.6	12.5
10月8日	4.1	7.9	14.9	6.5	6.6	8.8

ウ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
南部		強風	2009/10/6 17:21	(切替)
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/10/7 10:50	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区	暴風, 波浪			
伊万里地区		強風		
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/10/8 5:10	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		
唐津地区		強風, 波浪	2009/10/8 11:10	(切替)
南部		乾燥	2009/10/9 7:15	(切替)
唐津地区		波浪, 乾燥		
伊万里地区		乾燥		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

(2) 被害

被害総額 9,533千円

ア 農業被害 9,333千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
農作物	野菜	1.10ha	3,054	玉ねぎ、パプリカ、ピーマン
利用施設	耕種、園芸	51箇所	6,279	ハウス本体及びビニール破壊
計			9,333	

イ 水産被害 200千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
漁港施設	1箇所	200	唐津港倉庫
計		200	

(3) 災害応急対策

(ア) 県

災害情報連絡室 10月7日 10時50分 ~ 10月8日 5時10分

(イ) 市町

災害情報連絡室 2市町

イ 消防機関の出動状況

(ア) 消防職員 なし

(イ) 消防団員 なし

8 11月10日から11日にかけての暴風

(1) 気象

ア 概況

10日から11日にかけて、低気圧の影響で県内各地で最大風速3.4m/s～12.1m/sの風を観測した。伊万里では、11日に最大瞬間風速19.5m/sを観測した。

このため、一部の地域で農業被害及び水産被害が発生した。

イ 日最大風速(m/s)

区 分	枝去木	伊万里	佐賀	嬉野	白石	川副
11月10日	9.1	4.6	9.5	4.1	3.4	6.9
11月11日	8.7	9.1	12.1	6.2	7.2	11.6

ウ 注意報・警報の発表状況

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
唐津地区		強風, 波浪	2009/11/9 17:01	(切替)
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/11/10 16:58	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区		雷, 強風, 波浪		
伊万里地区		雷, 強風		
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/11/10 18:35	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区	暴風, 波浪	雷		
伊万里地区		雷, 強風		
佐賀多久地区		大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水	2009/11/10 20:30	(切替)
鳥栖地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		
武雄地区		大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水		
鹿島地区		大雨, 雷, 強風, 波浪, 洪水		
唐津地区	暴風, 波浪	大雨, 雷, 洪水		
伊万里地区		大雨, 雷, 強風, 洪水		

地域	種類		発表日時	解除日時
	警報	注意報		
佐賀多久地区		雷, 強風, 波浪	2009/11/11 1:50	(切替)
鳥栖地区		雷, 強風		
武雄地区		雷, 強風, 波浪		
鹿島地区		雷, 強風, 波浪		
唐津地区	暴風, 波浪	雷		
伊万里地区		雷, 強風		
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/11/11 5:35	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区	暴風, 波浪			
伊万里地区		強風		
佐賀多久地区		強風, 波浪	2009/11/12 5:15	(切替)
鳥栖地区		強風		
武雄地区		強風, 波浪		
鹿島地区		強風, 波浪		
唐津地区		強風, 波浪		
伊万里地区		強風		

解除日時欄の(切替)は、次の注意報・警報への切り替えを示します。

(2) 被害

被害総額 13,407千円

ア 農業被害 3,407千円

区分		被害数量	被害金額(千円)	備考
農作物	野菜	0.5 ha	450	パプリカ
利用施設	耕種、園芸	45箇所	2,957	ハウス本体及びビニール破壊
計			3,407	

イ 水産被害 10,000千円

区 分	被害数量	被害金額(千円)	備 考
漁 具	5件	10,000	定置網の破損
計		10,000	

(3) 災害応急対策

ア 災害情報連絡室、災害警戒本部及び災害対策本部の設置状況

(ア) 県

災害情報連絡室 11月10日 18時35分 ~ 11月12日 5時15分

(イ) 市町

災害情報連絡室 2市町

イ 消防機関の出動状況

(ア) 消防職員 なし

(イ) 消防団員 なし

平成21年月別気象概況

(資料提供：佐賀地方気象台)

<1月>

【上旬】

期間の初めと終わりに強い冬型の気圧配置の影響を受け雪の降る日があったが、中頃は高気圧に覆われ概ね晴れた。

平均気温は平年より低く、降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年より多かった。

1日は強い冬型の気圧配置の影響を受け、県内の観測所で0.5～2.5mmの雨や雪を観測し、10日は強い冬型の気圧配置の影響で2.0mmの雨や雪を観測したところがあった。

【中旬】

期間を通して、ぐずついた天気が多く、前半は冬型の気圧配置が続き寒気の影響で雪が降った。

佐賀の平均気温、降水量及び日照時間は平年並であった。

11日から14日にかけては冬型の気圧配置の影響を受け、県内の観測所で1.5～6.5mmの雨や雪を観測した。18日は前線の影響で、8.0～18.0mmの雨を観測した。

【下旬】

期間を通してぐずついた天気が多く、中頃は冬型の気圧配置となり強い寒気の影響で、24日2cm、25日4cmの積雪を佐賀市で観測した。

平均気温は平年より高く、降水量は平年並、日照時間は平年よりかなり少なかった。

21日は気圧の谷の影響で、県内の観測所で1.5～6.0mmの雨を観測した。23日から26日にかけては寒気や気圧の谷の影響で、2.0～29.5mmの雨や雪を観測した。29日から31日にかけては低気圧や気圧の谷の影響で、15.0～40.5mmの雨を観測した。

<2月>

【上旬】

高気圧と低気圧や気圧の谷の影響で天気は周期的に変化した。

平均気温は平年よりかなり高かった。降水量と日照時間は平年並であった。

3日は低気圧の影響で、県内の観測所で11.5～17.5mmの雨を観測した。9日は気圧の谷の影響で、1.5～15.0mmの雨を観測した。

【中旬】

高気圧と低気圧や気圧の谷の影響で天気は周期的に変化した。

平均気温は平年より高かった。降水量と日照時間は平年並であった。

13日から14日にかけては低気圧や前線の影響で、県内の観測所で6.5～47.0mmの雨を観測した。15日から17日にかけては気圧の谷や寒気の影響で、0.5～2.5mmの雨を観測したところがあ

った。19日から20日にかけては低気圧の影響で、25.0～37.5mmの雨を観測した。12日には今年初めての黄砂を観測した。

【下旬】

低気圧や気圧の谷の影響で雨の降る日が多かった。

平均気温は平年よりかなり高かった。降水量は平年より多く、日照時間は平年よりかなり少なかった。

22日から23日にかけては低気圧が九州北部を通過し、県内の観測所で9.5～29.5mmの雨を観測した。24日から25日にかけては低気圧が九州南部を通過し、9.0～13.5mmの雨を観測した。26日から27日にかけては気圧の谷や前線の影響で、1.5～6.5mmの雨を観測した。

<3月>

【上旬】

低気圧や気圧の谷の影響で雨の降る日があったが、高気圧に覆われて晴れる日もあった。

平均気温は平年より高かった。降水量は平年並、日照時間は平年より少なかった。

3日は低気圧の影響で、県内の観測所で4.0～6.0mmの雨を観測した。4日は気圧の谷の影響で、0.5～4.0mmの雨を観測したところがあった。5日から6日にかけては低気圧が九州南部を通過し、10.5～16.5mmの雨を観測した。

【中旬】

期間の初めと終わりは気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

平均気温は平年よりかなり高かった。降水量と日照時間は平年並であった。

13日は前線を伴った低気圧の影響で、県内の観測所で13.5～41.0mmの雨を観測した。20日は気圧の谷の影響で、3.0～7.0mmの雨を観測したところがあった。

【下旬】

期間の初めは低気圧や前線の影響で雨が降ったが、その後は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

平均気温と降水量は平年並であった。日照時間は平年よりかなり多かった。

21日から22日にかけては低気圧や前線の影響で、県内の観測所で16.5～50.0mmの雨を観測した。

<4月>

【上旬】

期間中高気圧に覆われて概ね晴れの日が多かったが、期間の前半に寒気や前線の影響で雨の降る日もあった。

平均気温は平年並であった。降水量は平年より少なく、日照時間は平年よりかなり多かった。

1日から2日にかけては寒気の影響で、県内の観測所で0.5～2.0mmの雨を観測した。4日は前

線の影響で、6.5～21.5mmの雨を観測した

【中旬】

高気圧に覆われて晴れる日も多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨の降る日もあった。

平均気温は5月上旬並と平年よりかなり高かった。降水量は平年並、日照時間は平年より多かった。13日から14日にかけては低気圧が九州北部を通過し、県内の観測所の降水量の多いところは伊万里で58.5mmを観測した。16日から17日にかけては気圧の谷の影響で、降水量の多いところは枝去木で3.5mmを観測した。20日は低気圧の影響で、降水量の多いところは権現山で26.0mmを観測した。

【下旬】

高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、佐賀の平均気温は4月中旬並と平年よりかなり低かった。降水量は平年並、日照時間は平年より多かった。

低気圧が九州南部を通過し県内の観測所では、24日から25日にかけて嬉野で60.0mm、権現山52.0mm等を観測した。27日は寒気を伴った気圧の谷の影響で、枝去木で14.5mmを観測した。

<5月>

【上旬】

高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、気圧の谷の影響で雨の降る日もあった。

平均気温は平年より高かった。降水量は平年より少なく、日照時間は平年より多かった。

気圧の谷の影響で、3日から4日にかけて雨となり嬉野で31.0mm、白石30.5mm等の降水量を観測した。

【中旬】

高気圧と前線や低気圧の影響を交互に受け、天気は周期的に変化した。

平均気温は平年よりかなり高かった。降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年より多かった。

前線の影響で、12日から13日にかけて雨となったところがあり、枝去木、八幡岳、多良岳で1.0mm等の降水量を観測した。17日は前線の影響で県内各地とも雨となり伊万里で33.0mm、多良岳32.0mm等の降水量を観測した。

【下旬】

天気は周期的に変化し高気圧に覆われ晴れの日もあったが、気圧の谷や四国の南海上に停滞する低気圧の影響で曇りや雨の日があった。

平均気温は平年並であった。降水量は平年並、日照時間は平年より少なかった。

前線の影響で21日から22日にかけては県内各地とも雨となり、多良岳で80.0mm、嬉野57.0mm等の降水量を観測した。気圧の谷や低気圧の影響で26日から30日にかけては雨となったところがあり、嬉野、権現山で6.5mm、川副5.0mm等の降水量を観測した。

<6月>

【上旬】

気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日が多かったが、高気圧に覆われて晴れの日もあった。

平均気温は平年より低かった。降水量は平年より多く、日照時間は平年より少なかった。

前線を伴った低気圧の影響で3日は県内各地とも雨となり、嬉野33.0mm、多良岳で32.0mm等の降水量を観測した。気圧の谷や寒気の影響で6日は雷雨となったところがあり、佐賀で39.5mm、権現山11.5mm等の降水量を観測した。梅雨前線の影響で10日は県内各地とも雨となり、多良岳で99.0mm、嬉野55.0mm等の降水量を観測した。福岡管区気象台は、「九州北部地方（山口県を含む）は、9日ごろ梅雨入りしたとみられる。」と発表した。

【中旬】

高気圧に覆われて晴れの日が多かった。期間の初めに弱い雨の降る日があったが、県内各地の降水量は八幡岳で13日に1.0mmの降水量を観測した以外は0.0mmであった。

平均気温は平年より高かった。降水量は平年よりかなり少なく、日照時間は平年よりかなり多かった。

【下旬】

平均気温は平年より高かった。降水量及び日照時間は平年並であった。

気圧の谷の影響で21日は県内各地とも雨となり、多良岳12.0mm、枝去木で11.0mm等の降水量を観測した。梅雨前線の影響で22日から23日にかけて県内各地とも雨となり、多良岳86.0mm、白石で70.5mm等の降水量を観測した。梅雨前線の影響で27日から30日にかけて県内各地とも雨となり、八幡岳214.0mm、多良岳で180.5mm等の降水量を観測した。

<7月>

【上旬】

梅雨前線や気圧の谷の影響で雨の降る日が多かった。

平均気温及び降水量は平年並であった。日照時間は平年より少なかった。

梅雨前線の影響で、1日は県内各地とも雨となり枝去木108.5mm、和多田で105.0mm等の降水量を観測した。気圧の谷の影響で、3日は県内各地とも雨となり佐賀14.5mm、白石で13.0mm等の降水量を観測した。低気圧の影響で、5日は雨となったところがあり多良岳で4.0mm、枝去木で2.0mm等の降水量を観測した。梅雨前線の影響で、8日から10日にかけては雨となったところがあり多良岳で76.0mm、枝去木28.5mm等の降水量を観測した。

【中旬】

太平洋高気圧に覆われて晴れの日もあったが、梅雨前線の影響で、曇りや雨の日が多かった。

平均気温は平年よりかなり高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年並となった。

梅雨前線の影響で、11日は県内各地とも雨となり枝去木70.5mm、川副で58.0mm等の降水量を観測した。15日は梅雨前線の影響で、県内各地とも雨となり枝去木28.5mm、多良岳で19.5mm等の降水量を観測した。17日は梅雨前線や湿った気流の影響で、0.5～9.0mmの降水量を観測した。

20日は梅雨前線の影響で、県内各地とも雨となり嬉野で60.5mm、川副で40.0mm等の降水量を観測した。

【下旬】

梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、降水量は平年よりかなり多かった。佐賀の平均気温は平年よりかなり低く、日照時間は平年よりかなり少なかった。

梅雨前線の影響で、21日から22日にかけては県内各地とも雨となり嬉野61.0mm、多良岳で46.5mm等の降水量を観測した。24日から26日にかけては県内各地とも大雨となり権現山458.5mm、多良岳で446.5mm等の降水量を観測した。29日は多良岳53.0mm、川副で32.0mm等の降水量を観測した。

<8月>

【上旬】

福岡管区気象台は、九州北部地方(山口県を含む)が4日ごろ梅雨明けしたとみられると発表した。梅雨入りした6月3日から8月3日までの県内の降水量は平年比107～135%であった。

7月は、日照時間が少ない状態が続き、県北部では8月に入ってから日照時間が少ない状態が続いたため、10日に「日照不足に関する佐賀県気象情報第1号」を発表した。

県内各地とも降水量は平年より少なかったが、5日は雨となったところがあり枝去木、和多田で7.0mm等の降水量を観測した。また、7日は権現山15.0mm、嬉野で6.0mm等の降水量を観測した。

県内アメダスの旬平均気温の平年差は - 1.7～ + 0.7 、旬降水量の平年比は 2～22%、旬日照時間の平年比は 29～94%であった。

【中旬】

低気圧の影響で12日から13日にかけては県内各地とも雨となり多良岳76.0mm、八幡岳で46.0mm等の降水量を観測した。また、14日から15日にかけては大雨となったところがあり、多良岳98.0mm、佐賀で64.5mm等の降水量を観測した。上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となり、17日は嬉野17.0mm、権現山で15.5mm等の降水量を観測した。

県内アメダスの旬平均気温の平年差は + 0.3～ + 1.0 、旬降水量の平年比は93～186%、旬日照時間の平年比は105～116%であった。

【下旬】

高気圧に覆われ晴れの日が多く、日照時間は平年より多く降水量は平年より少なかった。

佐賀県内アメダスの旬平均気温の平年差は - 0.3～ - 0.8 、旬降水量の平年比は3～33%、旬日照時間の平年比は111～127%であった。

前線の影響で22日は佐賀27.5mm、和多田で24.5mm等の降水量を観測した。また、28日は権現山5.5mm、枝去木で4.5mm等の降水量を観測した。

<9月>

【上旬】

8月以降、降水量の少ない状態が続いており、今期間に各地で観測された降水量は、枝去木1.0mm、佐賀、権現山で0.5mm、白石で5.5mmであった。

佐賀県内アメダスの旬平均気温の平年差は - 0.5 ~ + 0.9 、旬降水量の平年比は0 ~ 7%、旬日照時間の平年比は127 ~ 164%であった。

【中旬】

8月中旬以降、降水量が少ない状態が続いたため、9月18日に「少雨に関する佐賀県気象情報第1号」を発表した。

12日は前線の影響で県内各地とも雨となり枝去木38.0mm、和多田で31.0mm等の降水量を観測した。気圧の谷の影響で15日の降水量は和多田、権現山1.0mm、枝去木で0.5mmであった。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が - 1.0 ~ - 1.2 と低く、旬降水量の平年比は41 ~ 59%と平年並もしくは少なかった。旬日照時間の平年比は128 ~ 134%と多かった。

【下旬】

前線や気圧の谷の影響で雨の降る日が多かったが、期間の中頃は高気圧に覆われ晴れる日があった。

21日 ~ 23日にかけては前線の影響で県内各地とも雨となり八幡岳35.0mm、枝去木で33.5mm等の降水量を観測した。27日 ~ 30日にかけては前線の影響で雨が降り、28日の降水量は枝去木で53.0mmであった。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が + 1.4 ~ + 2.0 と高く、旬降水量の平年比は佐賀市31%と県東部は少なく、枝去木は124%と平年より多かった。旬日照時間の平年比は73 ~ 89%と少なかった。

< 10月 >

【上旬】

曇りや雨の日が多く、2日は県内全域で大雨が降った。

低気圧の影響で2日は県内各地とも大雨となり、日降水量は、多良岳174.5mm、川副137.0mm、伊万里131.5mm、権現山121.5mm、八幡岳114.5mm、佐賀119.0mm、白石108.0mmなど各地で10月の極値を更新した。

7日 ~ 9日にかけて台風第18号や気圧の谷の影響で県内の観測所で0.5 ~ 12.5mmの降水量を観測したところがあった。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が + 0.7 ~ + 0.9 と高く、旬降水量の平年比は276 ~ 439%と平年よりかなり多かった。旬日照時間の平年比は54 ~ 66%と少なかった。

【中旬】

佐賀県では高気圧に覆われ晴れの日が多く、降水量は平年より少なかった。

気圧の谷の影響で一時雨の降る日があり、14日は枝去木7.0mm、白石3.5mm、17日は枝去木

4.5mm、佐賀3.0mm、19日は嬉野で4.5mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が - 0.8 ~ - 1.0 と低く、旬降水量の平年比は0 ~ 29%と平年より少なかった。旬日照時間の平年比は114 ~ 125%と多かった。

【下旬】

高気圧に覆われ晴れの日が多く、日照時間は平年より多かった。

旬降水量の平年比は20 ~ 53%と平年より少なかったが、25日から26日にかけては気圧の谷の影響で雨が降り、多良岳17.5mm、川副で12.0mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が + 1.6 ~ + 1.8 と高く、旬日照時間の平年比は111 ~ 126%と多かった。

<11月>

【上旬】

期間の初めと終りに前線や低気圧の影響でまとまった雨が降り、降水量は平年より多かった。

旬降水量の平年比は233 ~ 407%と平年より多く、1日は寒冷前線の影響で雨が降り、和多田46.0mm、枝去木で38.0mmなどの降水量を観測した。8日から9日にかけては気圧の谷の影響で雨が降ったところがあり、嬉野3.0mm、伊万里で2.0mmなどの降水量を観測した。10日は低気圧や前線の影響で雨が降り、伊万里では日降水量118.0mmを観測してこれまでの極値(11月の1位)を更新し、嬉野で73.5mmなどの降水量を観測した。佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が + 0.9 ~ + 1.4 と高く、旬日照時間の平年比は80 ~ 92%と平年より少なかった。

【中旬】

低気圧や気圧の谷と高気圧の影響を交互に受け、天気は周期変化した。

旬降水量の平年比は251 ~ 416%と平年よりかなり多く、11日は低気圧の影響で雨が降り、和多田30.5mm、枝去木で23.0mmなどの降水量を観測した。13日から14日にかけては枝去木で49.5mm、和多田48.0mmなどの降水量を観測した。

16日から17日にかけては気圧の谷や低気圧の影響で雨が降り、枝去木37.0mm、和多田で25.0mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が - 0.4 ~ - 1.7 と平年並から低くなり、旬日照時間の平年比は49 ~ 62%と少なかった。

【下旬】

天気は周期的に変化し高気圧に覆われ晴れの日もあったが、気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日があった。

旬降水量の平年比は15 ~ 23%と平年より少なく、22日は気圧の谷の影響で雨が降り、伊万里、嬉野、川副で4.0mmなどの降水量を観測した。24日は気圧の谷の影響で雨が降ったところがあり、佐賀2.0mm、白石で1.5mmなどの降水量を観測した。29日から30日にかけては枝去木、和多田で4.5mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が + 0.1 ~ - 0.5 と平年並、旬日照時間の平年比は

78～92%と平年より少なかった。

<12月>

【上旬】

期間の中頃に寒気が流入したが、気温は平年より高く、期間の終りにはまとまった雨が降り降水量は平年より多かった。

旬降水量の平年比は137～177%と平年より多く、1日は気圧の谷の影響で雨が降ったところがあり、枝去木3.0mm、和多田で2.0mmの降水量を観測した。5日は気圧の谷の影響で雨が降り、伊万里3.0mm、枝去木、嬉野、白石で2.0mmなどの降水量を観測した。9日から10日にかけては低気圧や前線の影響で枝去木35.0mm、伊万里で33.5mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が+0.8～+1.4と平年を上回り、旬日照時間の平年比は91～97%であった。

7日に佐賀で初霜(平年より15日遅い)、初氷(平年より6日遅い)を観測した。

【中旬】

曇りや雨の日が多く、期間の後半に強い寒気が流れ込み平地でも雪が降り、日照時間は平年より少なかった。

13日は気圧の谷の影響で雨が降り、和多田で9.5mm、枝去木で9.0mmなどの降水量を観測した。15日から20日にかけては気圧の谷や寒気の影響で雨や雪が降り、伊万里14.0mm、白石で7.5mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が-0.2～+0.6と平年並、旬降水量の平年比は35～117%、旬日照時間の平年比は48～74%と平年より少なかった。

16日に天山で初冠雪(平年より12日遅い)、17日に佐賀で初雪(平年と同じ)を観測した。

【下旬】

前線や気圧の谷の影響を受け曇りや雨の日があり、期間の終わりには強い寒気が流れ込み平地でも積雪を観測した。

23日は気圧の谷の影響で雨が降ったところがあり、枝去木4.5mm、嬉野で2.5mmなどの降水量を観測した。25日は気圧の谷や前線の影響で雨が降り、枝去木4.5mm、佐賀で2.0mmなどの降水量を観測した。27日から28日にかけては前線の影響で雨が降り、和多田、嬉野で3.0mm、枝去木、白石で2.0mmなどの降水量を観測した。30日から31日にかけては前線や寒気の影響で雨や雪が降り、和多田7.5mm、枝去木、伊万里で5.5mmなどの降水量を観測した。

佐賀県内アメダスの旬平均気温は平年差が-0.5～-0.9と平年より低く、旬降水量の平年比は44～102%、旬日照時間の平年比は85～102%であった。

過去10年間の被害状況

(金額単位：千円)

年次 区分		12	13	14	15	16
人的被害(人)		2		2	6	81
	死者	1		1		
	負傷者	1		1	6	81
住家被害(棟)		1	139	281	43	1,835
	住家全壊			1		17
	住家半壊			1		31
	住家一部損壊		4	2	18	1,784
	住家床上浸水		2	12	1	
	住家床下浸水	1	133	265	24	3
非住家被害(棟)					12	105
土木被害		160,600	1,472,400	1,544,623	836,900	509,600
農業被害		559,640	3,779,266	3,936,736	3,781,313	9,446,920
林業被害		36,900	653,611	588,521	659,834	871,320
水産被害					9,068	105,630
文教被害		2,000			884	36,985
商工被害						183,155
厚生被害					2,948	18,650
その他(県有財産等)						187,412
計		759,140	5,905,277	6,069,880	5,290,947	11,359,672

過去10年間の被害状況

(金額単位：千円)

年次 区分	17	18	19	20	21	備考
人的被害(人)	15	34	12	1	1	
死者		3		1	1	
負傷者	15	31	12			
住家被害(棟)	140	3,493	198	543	1,161	
住家全壊		7				
住家半壊	1	8				
住家一部損壊	139	2,981	1	3	15	
住家床上浸水		111	12	29	81	
住家床下浸水		386	185	511	1,065	
非住家被害(棟)	1	374				
土木被害	227,975	6,212,140	288,300	41,010	1,547,378	
農業被害	1,665,299	22,141,075	484,260	407,991	3,864,177	
林業被害	16,970	3,137,736	163,221	55,977	1,692,700	
水産被害	17,867	442,776	1,000		10,960	
文教被害	94,367	227,000			12,329	
商工被害	114,395	235,993				
厚生被害		79,378			4,315	
その他(県有財産等)	101,786	91,064	860		150,588	
計	2,238,659	32,567,162	937,641	504,978	7,282,447	